

# 大阪医科大学学報

## 法人

### 理事選任

退任 鷹津 正 7.21  
就任 中井 益代 9.10

## 規程改正

### ・給与規則の一部改正について

第5条及び同条第3号について次のように改正する。

第5条 満22才に達する日の属する年度末までの間にある子、孫及び弟妹（現行満18才未満の子）  
年額120万円以上の恒常的な所得があると見込まれるものについては支給しないものとす

る（現行所得の年額が税法に定める扶養控除限度額を超える者については支給しない）

施行日 平成4年4月1日より

### ・住宅手当支給規程中一部改正について

第2条1. 2について次のように改正する。

1. 月額23,000円（21,000円）以下の家賃を支払っている職員。  
家賃の月額から12,000円（11,000円）を控除した額。
2. 月額23,000円（21,000円）を超える家賃を支払っている職員。  
家賃の月額から23,000円（21,000円）を控除した額の2分の1（その控除した額の2

## ◆目

法人	1
規程改正	1~2
人事〔採用、昇格・異動、退職・復職〕 〔委嘱・解嘱、退職、海外渡航〕	2~6
皮膚科学講座担当教授候補者の 公募について	7
第62回大阪医科大学解剖慰霊祭	7
看護専門学校戴帽式	7
第44回西日本医科学学生総合体育大会	7
大学祭	7
平成4年度私立学校施設整備費 補助金(内定)	8

## ◆次

平成4年度私立大学研究設備整備費等 補助金(内定)	8
平成4年度科学研究費補助金 交付内定一覧(追加分)	8
平成4年度私立大学等経常費補助金 特別補助 海外研修派遣	8
学位記授与	9
平成5年度入学試験要項	10~11
1) 医学部医学科 2) 大学院医学研究科 3) 看護専門学校	
附属病院 診療動態他	12

分の1が15,000円(13,000円)を超えると  
きは15,000円(13,000円)を11,000円  
(10,000円)に加算した額。

3. 前条第2号に係る職員3,800円(3,600円)

※ ( )内は改正前の支給額

施行日 平成4年4月1日より

この改正により、従前の住宅手当支給額が減  
額となるものについては、平成5年3月31日ま  
での間、現行額を支給するものとする。

・経理規程、固定資産および物品管理規程中  
一部改正について

1. 機器備品、用品及び消耗品の計上基準につ  
いて、税法の取り扱いに準拠して規程の改  
正を行なう。

新規計上基準は下記のとおり

機器備品	耐用年数が1年以上であって、取得価 額又は、評価額の1点単価が20万円 (現行5万円)以上のもの
用品	耐用年数が1年以上であって、取得価 額又は、評価額の1点単価が5万円 (現行1万円)以上20万円(現行5万円) 未満のもの
消耗品	耐用年数が1年未満のもの、および1 点単価が5万円(現行1万円)未満の もの

2. 固定資産および物品管理規程中「施設用度  
課」を「用度課」に夫々改める。

施行日 平成5年4月1日より

・育児休業規程中一部改正について

第6条2について次のように改正する。

第6条2. 昇給については、休業期間中は実施  
しないものとし、復職後の昇給は休業期間に  
等しい期間昇給を延伸する。(現行復職後6  
カ月勤務した直近の10月あるいは4月に実施  
する。)

施行日 平成5年4月1日より

人 事

採 用

助 手	高島 哲哉(内科学Ⅱ)	7.16
〃	東野 健( )	〃
〃	高畑 龍一(神経精神医学)	〃
看護助手	山下 和彦(病院看護部)	〃
助 手	江村 成就(神経精神医学)	8.1
〃	田村 陽史(脳神経外科学)	〃
〃	平井 景(泌尿器科学)	〃
〃	徐 信夫(皮膚科学)	〃
技 術 員	山田佳名子(病院薬剤部 薬 剤 課)	〃
技 能 員	流 千賀子(総務部庶務課)	〃
看 護 婦	實藤 悦子(病院看護部)	〃
〃	実光 文恵( )	〃
看 護 助 手	吉川弥栄子( )	〃
技術補助員	島田 幸枝(病 院 中央手術部)	8.16
〃	児玉 佳織(病院内視鏡室)	〃
看 護 婦	高見美陽子(病院看護部)	〃
短 時 間 雇 用 職 員	梅田ともり(病院輸血室)	〃
助 教 授	赤尾 幸博(解剖学Ⅰ)	9.1
助 手	川村 尚久(小児科学)	〃
〃	坂口 一郎(I C U)	〃
技 術 員	角 みふく(病院輸血室)	〃
看 護 婦	森田美千代(病院看護部)	〃
看護事務員	笠松 和美( )	〃
助 手	伊藤 尚(耳鼻咽喉科学)	9.16
〃	上田 晃一(形成外科学)	〃
短 時 間 雇 用 職 員	植松 初美(病院看護部)	〃
助 手	澤田 吉英(胸部外科学)	10.1
技術補助員	津田 直美(病院内視鏡室)	〃
看護補助員	嶋田 容子(病院看護部)	〃

事務員	前中 美佳 (看護専門学校)	10. 1	病院事務部 医事課主任	金森ひろ子 (事務室)	11. 1
助手	岡林 和弘 (麻醉科学)	10.16	病院事務部 施設課主任 (汽缶担当)	石川 俊明 (施設課)	〃
看護婦	伊藤 文子 (病院看護部)	〃	病院薬剤部 薬剤課主任	竹原 富夫 (薬剤課)	〃
看護補助員	大植ひろ子 (〃)	〃	病院薬剤部 薬品管理課主	傍島 悦子 (薬品管理課)	〃
<b>昇格・異動</b>					
形成外科学 助教授	田中 嘉雄 (助手)	9.16	病院中央検査部 臨床細菌検査 技術主任	和田 巧 (技術員)	〃
形成外科学 講師	今井 啓介 (〃)	〃	病院中央検査部 病理細胞診検査 技術主任	水岡 靖子 (〃)	〃
産婦人科学 講師	前田 隆義 (〃)	10. 1	病院中央検査部 免疫血清検査 技術主任	大野 裕美 (〃)	〃
病院眼科 技術員	澤 ふみ子 (技術補助員)	〃	病院中央検査部 免疫血清検査 技術主任	大野 裕美 (〃)	〃
病院放射線科 技術員	足立 鈴代 (〃)	〃	病院 院手	松本 章夫 (内科学Ⅱ手)	7.16
病院中央検査部 技術員	徳地 紀之 (〃)	〃	内科学Ⅱ手	三好 博文 (病院手)	〃
〃	竹谷 忍 (〃)	〃	病理学Ⅱ 学内講師	上野 浩 (中央検査部 学内講師)	9. 1
病院看護部 看護婦	植松 初美 (短時間 雇用職員)	10.16	中央検査部 助	山本 隆一 (病理学Ⅰ手)	〃
耳鼻咽喉科学 講師	坂倉 淳 (助手)	11. 1	<b>休職・復職</b>		
総務部 保安課長補佐	岩城 良治 (保安課主)	〃	<b>休職を命ずる</b>		
病院薬剤部 薬剤課長補佐	安藤 陽子 (薬剤課主)	〃	講 師	渡邊 房男 (化学)	8. 1
病院薬剤部 製剤薬品情報 課長補佐	桑村 賀子 (製剤薬品情報課主)	〃	〃	竹内 栄一 (脳神経外科学)	9. 1
病院薬剤部 薬務管理課 課長補佐	中尾伊都子 (薬務管理課主)	〃	助 手	上野 浩 (病理学Ⅱ)	〃
病院中央検査部 技師長補佐	前川 幸男 (臨床細菌検査 技術主任)	〃	〃	辻 雅夫 (脳神経外科学)	〃
総務部庶務課 管財主任	中尾 基克 (庶務課員)	〃	看護婦	新出 悦子 (病院看護部)	9.11
図書館 主任	宮本 高行 (図書館員)	〃	講 師	中張 隆司 (生理学Ⅰ)	11. 1
病院事務部 医事課主任	津田 正博 (医事課員)	〃	<b>復職を命ずる</b>		
			助 手	萩原 暢子 (生理学Ⅱ)	9. 1
			〃	辻 雅夫 (脳神経外科学)	9.16

**委嘱・解嘱**

**治験審査委員会委員長を委嘱する**

教 授 大澤 仲昭 (内科学 I) 10. 1

**治験審査委員会副委員長を委嘱する**

教 授 堺 俊明 (神経精神医学) "

**治験審査委員会委員を委嘱する**

教 授 宮崎 瑞夫 (薬理学) "

" 大澤 仲昭 (内科学 I) "

" 堺 俊明 (神経精神医学) "

" 島原 政司 (口腔外科学) "

事務局長代理 辻倉 忠男 (事務局) "

薬剤部長 吉成 昌郎 (病院薬剤部) "

**皮膚科学講座担当教授選考委員会委員を委嘱する**

教 授 中田 勝次 (病理学 I) 10.21

" 森 浩志 (病理学 II) "

" 大澤 仲昭 (内科学 I) "

" 岡島 邦雄 (一般・消化器外科学) "

" 田嶋 定夫 (形成外科学) "

助 教 授 佐野 浩一 (微生物学) "

" 友田 恒典 (病態検査学) "

講 師 長谷川義博 (皮膚科学) "

" 山本 雄三 (耳鼻咽喉科学) "

助 手 立花 秀一 (胸部外科学) "

" 草壁 秀成 (皮膚科学) "

**皮膚科学講座担当教授選考委員会委員長を委嘱する**

教 授 大澤 仲昭 (内科学 I) 10.28

**退 職**

短 時 間 河野 知子 (病院輸血室) 7.20  
雇 用 職 員

講 師 深井 光浩 (神経精神医学) 7.31

助 手 大原 由香 (皮膚科学) "

" 東 治人 (泌尿器科学) "

技 術 員 吉本 律子 (病院輸血室) "

" 緒方仁美子 (病院薬剤部  
薬 剤 課) "

技 能 員 石田 美恵 (総務部庶務課) "

看 護 婦 伊藤世津子 (病院看護部) "

" 泊ヶ山弘美 ( " ) "

講 師 宮崎 和典 (産婦人科学) 8.15

技術補助員 児玉 佳織 (病院内視鏡室) 8.24

助 手 田中 英高 (小児科学) 8.31

" 宮地 芳樹 (整形外科学) "

" 久保 寛倫 (産婦人科学) "

" 楠瀬 幹雄 (I C U) "

技術補助員 松波三枝子 (病 院  
中央手術部) "

看 護 婦 横井智なみ (病院看護部) "

講 師 山田 恭造 (脳神経外科学) 9.15

" 杉田 邦洋 (耳鼻咽喉科学) "

" 奥 孝彦 (胸部外科学) 9.30

助 手 田中 和典 (麻 醉 科 学) "

" 黄 慶輝 ( " ) "

婦 長 藤井美枝子 (病院看護部) "

看 護 婦 児玉めぐみ ( " ) "

" 岸上奈津美 ( " ) "

" 藤井 雅美 ( " ) "

" 内園 りさ ( " ) "

事 務 員 中村 葉子 (看護専門学校) "

技 術 員 林 尚子 (病院輸血室) 10.15

看護補助員 森元 愛子 (病院看護部) 10.29  
(逝去)  
10.31

助 手 清水 玄 (内科学 III)

技 術 員 西谷 永子 (病院輸血室) "

" 山本 和美 ( " ) "

用 務 員 黒木 一雄 (病院事務部  
施設課) 10.31  
看 護 婦 前田 美和 (病院看護部) "  
看 護 助 手 三原 恵美 ( " ) "  
講 師 丸岡 博史 (麻 醉 科 学) 11.15

## 海外渡航

### 留 学

渡邊 房男 (化学講師)

アメリカ (テキサス大学)

4. 8. 1 ~ 5. 7.31

上野 浩 (病理学Ⅱ助手)

アメリカ (バージニア大学)

4. 9. 1 ~ 5. 8.31

田村 陽史 (脳神経外科学助手)

アメリカ (バロー神経研究所)

4. 9.23 ~ 5. 8.31

中張 隆司 (生理学Ⅰ講師)

カナダ (トロント大学)

4.11. 1 ~ 5. 10.31

竹内 栄一 (脳神経外科学講師)

スウェーデン (ヨーテボリ大学)

3. 9. 1 ~ 5. 2. 28 (7ヶ月延長)

### 帰 学

萩原 暢子 (生理学Ⅱ助手)

カナダ (トロント大学子供病院)

3. 9. 1 ~ 4. 8.31

辻 雅夫 (脳神経外科学助手)

アメリカ (バロー神経研究所)

3. 9.20 ~ 4. 9.15

### 出 張

岡崎 芳次 (生物学助手)

アメリカ (モントレール) 7.17 ~ 7.25

中井 益代 (微生物学教授)

後藤 俊幸 ( " 講師)

森田智津子 ( " 助手)

中国 (北京) 8. 1 ~ 8. 9

河合 武司 (放射線科学講師)

上杉 康夫 ( " 助手)

平石久美子 ( " " )

ドイツ (ベルリン) 8. 7 ~ 8.17

高橋 宏明 (耳鼻咽喉科学教授)

坂倉 淳 ( " 講師)

ドイツ (ハノーバー) 8. 7 ~ 8.22

中務 真人 (解剖学Ⅰ助手)

フランス (パリ他) 8.10 ~ 8.24

田窪 孝行 (病態検査学講師)

イギリス (ロンドン他) 8.22 ~ 8.30

陰山 克 (内科学Ⅱ助教授)

イギリス (ロンドン) 8.22 ~ 9. 4

石井 誠志 (医化学助手)

フランス (アヴィニョン) 8.24 ~ 9. 4

瀬尾 崇 (神経精神医学助手)

ドイツ (ベルリン) 8.27 ~ 9.10

石原 正 (内科学Ⅰ助手)

スペイン (バルセロナ) 8.28 ~ 9. 9

伊藤 裕啓 (病理学Ⅱ助手) 8.29 ~ 9. 7  
高松 順太 (内科学Ⅰ " ) " ~ 9.13  
フランス (ニース)

田嶋 定夫 (形成外科学教授)  
韓国 (ソウル) 9. 2 ~ 9. 5

西村 光 (内科学Ⅲ助手)  
フランス (パリ) 9.12 ~ 9.26

前田 環 (病理学Ⅱ講師)  
カナダ (トロント) 9.13 ~ 9.23

大柴 三郎 (内科学Ⅱ教授) 9.20 ~ 10. 1

平田 一郎 ( " 講師) " ~ "

蘆田 潔 ( " 助手) " ~ "

岡島 邦雄 (一般・消化器  
外科学教授) 9.20 ~ 9.28

水谷 均 ( " 講師) " ~ 10. 2

森田 眞照 ( " 助手) " ~ "

原 均 (病 院 " ) " ~ "

名木田 章 (小児科学 " ) 9.23 ~ 10. 4  
ギリシャ (アテネ)

堺 俊明 (神経精神医学教授)  
ドイツ (ケルン) 9.21 ~ 10. 3

永田 裕人 (整形外科学助手)  
アメリカ (カンザスシティ) 9.22 ~ 10. 1

森下 忍 (整形外科学講師)  
アメリカ (メンフィス) 9.27 ~ 10. 3

河野 公一 (衛生学・公衆衛生学助教授)  
織田 行雄 ( " 助 手)  
イギリス (ロンドン) 9.29 ~10.11

島田 眞久 (解剖学Ⅱ教授) 10.11 ~ 10.19

兵頭 正義 (麻酔科学 " ) " ~ 10.15

小野村敏信 (整形外科学 " ) 10.31 ~ 11. 4

米田 博 (神経精神医学助教授) 10. 8 ~ 10.12  
中国 (北京)

西村 忠史 (小児科学助教授)  
アメリカ (アナハイム) 10.10 ~ 10.18

大澤 仲昭 (内科学Ⅰ教授)  
アメリカ (サンアントニオ) 10.17 ~ 10.24

東 真一郎 (神経精神医学助手)  
スペイン (マルベラ) 10.17 ~ 10.27

大澤 仲昭 (内科学Ⅰ教授)  
アメリカ (ヒューストン) 11. 5 ~ 11.12

小野村敏信 (整形外科学教授)  
アメリカ (サンフランシスコ) 11. 9 ~ 11.16

河村慧四郎 (内科学Ⅲ教授)  
アメリカ (ニューオリンズ) 11.10 ~ 11.21

麻田 邦夫 (胸部外科学講師)  
オーストリア (ウィーン) 11.13 ~11.20

## 皮膚科学講座担当教授候補者の公募について

安原 稔教授が平成5年3月末をもって定年退職になるので、後任の教授を選考する。

### 応募要項

応募方法 自薦または他薦

#### 1) 提出書類

- ・履歴書
- ・教育・研究歴

(研究活動の概要および教育に対する抱負をB4用紙(縦)に横書2,000字程度にまとめて下さい)

- ・研究業績目録
- ・主要論文(5編、別刷各3部)
- ・他薦の場合 推薦書および本人の同意書を添付
- ・締切期日 平成4年12月12日

## 第62回大阪医科大学解剖慰霊祭

10月17日(土)午後2時より、高槻市立文化会館において、ご遺族をはじめ生前委託者、来賓、本学役員、教職員、学生の参列のもとに執り行われた。

## 看護専門学校戴帽式

第1看護学科(10回生)47名

10月19日(月)午後1時より

於 大学臨床第一講堂

## 第44回西日本医科学生総合体育大会成績

期間 7.18(土)～8.12(火)

(九州地区で開催)

本学の主な成績は次の通りである。

総合成績 第10位 (得点208点)

- |    |            |
|----|------------|
| 優勝 | 軟式テニス(女子)  |
| 2位 | 硬式テニス(男子)  |
| 3位 | ハンドボール、ゴルフ |
| 7位 | 軟式テニス(男子)  |
| 8位 | 硬式テニス(女子)  |
|    | ラグビー       |
|    | 卓球(男子)     |

## 大学祭

大学祭が下記日程のとおり行われた。

月日(曜日)	内 容
10.4(日)	橘いずみコンサート (於:高槻市民会館中ホール)
10.10(土)	運 動 会
10.10(土)～ 11(日)	岩動孝一郎教授講演 「性と人間」 清水 章教授講演 「EXPERIMENT of NATURE」 他講演等
11.1(日)	ダンスパーティ (於:MAHARAJA)

平成4年度私立学校施設整備費補助金(私立大学・大学院等教育研究装置施設整備費)(内定)

装 置 名	購入価格 (円)	補助金内定額 (円)	納入業者名	納品 予定年月日
コンピューティッドラジオグラフィ (CR) システム	180,000,000	88,200,000	富士メディカル システム (株)	5. 2. 28

平成4年度私立大学研究設備整備費等補助金 (私立大学研究設備等整備費) (内定)

設 備 名	購入価格 (円)	補助金内定額 (円)	納入業者名	納品 予定年月日
生体现象情報高度処理システム	39,299,000	25,700,000	日本光電関西 (株)	5. 2. 28

平成4年度 科学研究費補助金交付内定一覧 (追加分)

(単位千円)

研究種目	研 究 課 題	所 属 ・ 職 名	氏 名	交 付 内定額
一般 (C)	フルクトース2, 6二磷酸合成酵素に起因する脳と腎臓 の臓器特異的な糖代謝調節機構	化 学 教 授	古谷 榮助	1,300

平成4年度私立大学等経常費補助金特別補助 (内定)

海外研修派遣

派遣者	渡邊房男 (化学講師)	上野 浩 (病理学Ⅱ助手)
研 究 課 題	真核生物におけるフルクトース 2, 6二リン酸の調節機構	精巣の血管および間質における細 胞接着因子の発現
期 間	4. 8. 1~5. 7. 31 (365日間)	4. 9. 1~5. 8. 31 (365日間)
研 修 先	アメリカ (テキサス大学)	アメリカ (バージニア大学)
補助額 (今年度分)	906千円	828千円



## 学 位 記 授 与

(交付月日 7. 22)

番 号	氏 名	論 文 題 名
甲第445号	平 賀 康 彦	Cardio-respiratory Changes with Increased Intra-bladder Pressure in Prone Position during Anesthesia (若年者やせ型側弯症患者の全身麻酔下腹臥位における膀胱内圧上昇の循環・呼吸系に及ぼす影響について)
甲第446号	浜 直	ラット顎下腺の交感神経自発放電に及ぼす全身麻酔薬の影響
乙第555号	杉 森 清 孝	Enzyme Immunoassay 法による糞便中蛋白 (Hemoglobin, Albumin, Transferrin, $\alpha_1$ -Antitrypsin) の同時測定法とその臨床的意義
乙第556号	大 野 富 美	急性ハイポキシアとその回復過程におけるラット血漿 LDH アイソザイムの変化
乙第557号	進 藤 博 章	ラット腭に対するヒト上皮成長因子 (human-epidermal growth factor) 投与の影響 —腭組織所見および腭機能に及ぼす長期効果 (10時間以上) について—
乙第558号	酒 井 英 子	開心術後呼吸管理における高頻度人工呼吸 (HFV) の臨床応用
乙第559号	田 中 嘉 雄	連合皮弁を用いた delay 効果に関する実験的研究 —ラット皮弁による—
乙第560号	川 上 万 平	原発性肺癌手術例における術前気管支動脈内制癌剤注入療法 (BAI) の意義に関する研究 —とくに遠隔成績に及ぼす影響について—
乙第561号	福 瀬 信 也	反対側耳強音大音負荷が蝸牛血流および外リンパ酸素分圧におよぼす影響
乙第562号	岡 村 武 彦	A clinical study of hypergraphia in epilepsy (てんかんにおける hypergraphia の臨床研究)

## 平成5年度入試験要項

### I) 医学部医学科

#### 1) 入学願書受付期間

平成5年1月11日(月)～2月5日(金)

#### 2) 学科試験日および試験科目

月日(曜)	時 間	教 科	科 目 (出 題 範 囲)
2 月 19 日 (金)	9:30～11:10(100分)	数 学	数学Ⅰ, 代数・幾何, 基礎解析, 微分・積分, 確率・統計 (統計を除く)
	12:30～14:30(120分)	理 科	物理, 化学, 生物(各科目は理科Ⅰの内容を含む)のうちから 2科目選択
	15:30～17:00(90分)	外 国 語	英語Ⅱ・ⅡB・ⅡC

#### 3) 試験場

関西大学・千里山学舎

#### 4) 学科試験合格者発表

3月2日(火)午後4時 本学専門部および教養部構内に掲示するとともに、出願者全員に対して電子郵便で「学科試験合格者受験番号一覧表」を送付する。

#### 5) 面接試験・小論文および身体検査

3月8日(月)午前8時20分(学科試験合格者のみ)

#### 6) 合格者発表

3月9日(火)午後5時本学構内に掲示し、本人宛(保護者現住所)にも通知する。

#### 7) 入学検定料 40,000円

#### 8) 納付金(入学時)

納 付 金	金 額
入 学 金	1,000,000円
授 業 料(第Ⅰ期分)	340,000円
実 習 料(第Ⅰ期分)	100,000円
施設拡充費(第Ⅰ期分)	240,000円
教 育 充 実 費	9,500,000円
小 計	11,180,000円
学 友 会 入 会 金	5,000円
学 友 会 会 費	4,500円
小 計	9,500円
合 計	11,189,500円

(注)

- 1) 授業料、実習料、施設拡充費は毎年3期分納とし、第2期分および第3期分はそれぞれ授業料33万円、実習料10万円、施設拡充費23万円である。
- 2) 2年次以降の納付金は毎学年200万円(授業料100万円、実習料30万円、施設拡充費70万円)である。

★入学手続を完了した者で3月27日(土)正午までに書類により入学辞退を申し出た場合、入学金以外の納付金を返還する。

Ⅱ) 大学院医学研究科

- 1) 入学願書受付期間  
平成5年1月6日(水)～1月19日(火)
- 2) 入学試験日時、試験科目および試験場

月 日(曜)	時 間	試験科目	試験場
2月1日(月)	9:30～11:30	外国語	本 学
	12:30～13:30	健康診断	
	13:30～16:00	面接	
2月2日(火)	14:00～16:30	専攻科目	

3) 合格発表

平成5年3月3日(水)午前9時本学内に掲示すると共に本人宛にも通知する。

4) 入学検定料 10,000円

5) 納 付 金

納 付 金	金 額
入 学 金	60,000円
授業料(年額)	100,000円
実習料(年額)	150,000円
合 計	310,000円

Ⅲ) 看護専門学校

学 科	第一看護学科(三年課程)		第二看護学科(二年課程 全日制)	
募集人員	40 名		40 名	
受験資格	1) 高等学校卒業のもの、又はそれと同等の資格を有する者 2) 本年度中に上記の資格取得見込みの者		1) 高等学校衛生看護学科卒業及び卒業見込者 2) 高等学校を卒業し、准看護婦の資格を有する者 3) 准看護婦の免許を取得してから3年以上看護業務に従事している者	
	1 次 試 験	2 次 試 験	1 次 試 験	2 次 試 験
試験日時	平成5年1月31日(日) 9:00～15:30	平成5年2月2日(火) 8:00～	平成5年1月26日(火) 9:00～12:20	平成5年1月27日(水) 8:30～
試験科目	筆記試験 国語Ⅰ・国語Ⅱ 数学Ⅰ 生物・化学・(夫々の科目は理Ⅰの範囲を含む)のうちいずれか1科目選択 英語Ⅱ 作文	身体検査  面接  適性検査	筆記試験 一般科目(数学Ⅰ、英語Ⅰ、国語Ⅰ、作文)  専門科目(准看護婦課程において履修した科目)	身体検査  面接  適性検査
試験場	高槻YMCA学院 高槻市八丁西町5番37号	大阪医科大学 高槻市大学町2番7号	高槻YMCA学院 高槻市八丁西町5番37号	大阪医科大学 高槻市大学町2番7号
合格発表	平成5年2月1日(月) 12:00	平成5年2月6日(土) 12:00 合否については本人宛に郵送で通知する	平成5年1月27日(水) 8:00	平成5年1月30日(土) 12:00 合否については本人宛に郵送で通知する
	いずれも大阪医科大学正門の掲示板に発表する			
受験料	15,000円			
受付期間	平成5年1月5日(火)～1月23日(土)消印有効		平成5年1月5日(火)～1月16日(土)消印有効	
学 費	入 学 金 80,000円 授 業 料 120,000円(年間) 実験実習費 6,000円(年間)			
備 考	1年生は寄宿舎に入寮することを原則とする。			

## 附属病院

### 診療動態

上半期（4月～9月……1日平均）

区分	入院		外来
	入院患者数	移動率	外来患者数
3年度	876 人	89.1 %	2,449.5 人
4年度	873	88.8	2,503.9

### 平成5年度臨床研修医募集要項

#### 1. 募集人員

全科で100名以内とする

第1内科・第2内科

第3内科・精神神経科

一般・消化器外科・胸部外科

脳神経外科・整形外科

小児科・産婦人科

眼科・耳鼻咽喉科

皮膚科・泌尿器科

放射線科・麻酔科

歯科・口腔外科・病態検査学

形成外科

#### 2. 応募資格

原則として当年施行の医師国家試験合格見込みの者および医師免許証を有する者

#### 3. 出願期間

平成4年12月1日（火）から

平成5年1月30日（土）まで

#### 4. 提出書類

- (1) 臨床研修許可願
- (2) 履歴書
- (3) 住民登録票
- (4) 卒業（見込）証明書および推薦書
- (5) 健康診断書
- (6) 国家試験合格証明又は医師免許証（写）

#### 5. 選考方法

各科個別におこなう

詳細は、各科より出願者に通知する

#### 6. 臨床研修許可発表

郵送をもって通知する

#### 7. 臨床研修開始予定

国家試験合格後開始、平成5年4月27日

（火）に全科合同のオリエンテーション

（予定）

#### 8. その他

各科研修カリキュラムは別にさだめる

連絡先：大阪医科大学病院事務部管理課

## 消防訓練

日時 10月22日（木）

午後1時30分より（約1時間程度）

火災等災害発生時に備える為、適切に通報連絡・初期消火・避難誘導等が出来るよう、病院62病棟から出火を想定した実地訓練を行った。

大阪医科大学学報 第14号

発行年月日 平成4年11月15日

発行 学校法人 大阪医科大学

発行責任者 事務局長 松村 實

編集・発行 総務部庶務課